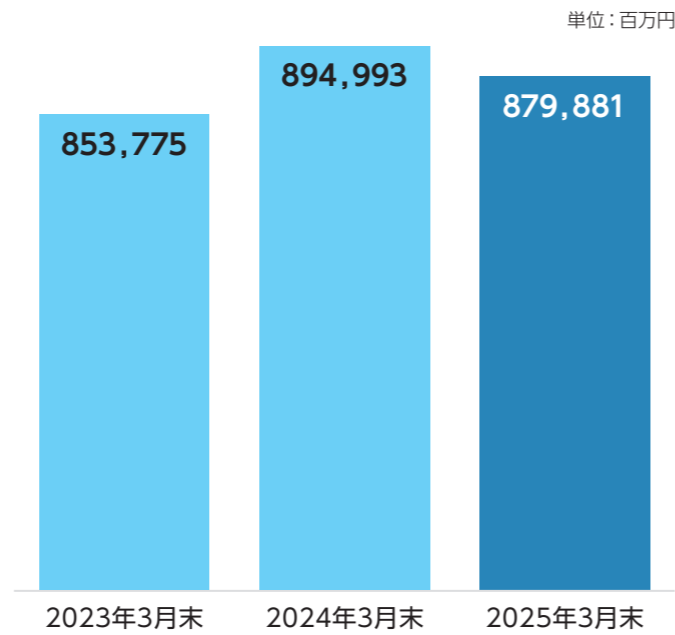




## 預金積金残高

8,798億円

定期預金のご契約が増加したことから個人預金は堅調に増加しましたが、公金当番終了により公金預金が減少した結果、前期比**151億円減少**となりました。

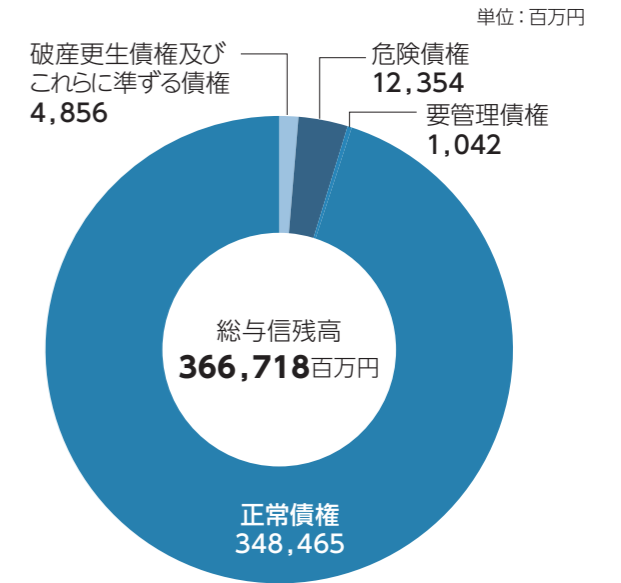


## 不良債権比率

4.97%

不良債権の新規発生防止に努めた結果、前期比**0.05ポイント低下**となりました。

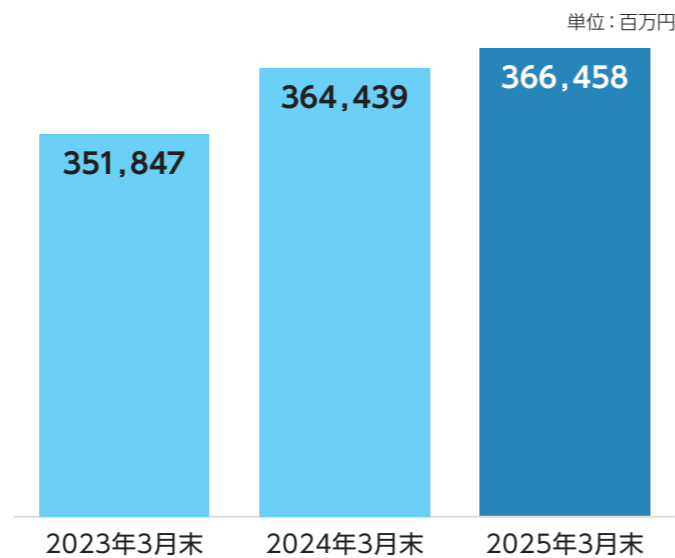
なお、担保・保証などでカバーされない実質不良債権については特別積立金により、備えに万全を期しています。



## 貸出金残高

3,664億円

コロナ関連融資の返済が進み事業者向けの貸出は減少しましたが、住宅ローンを中心に個人への貸出が堅調に増加した結果、前期比**20億円増加**となりました。

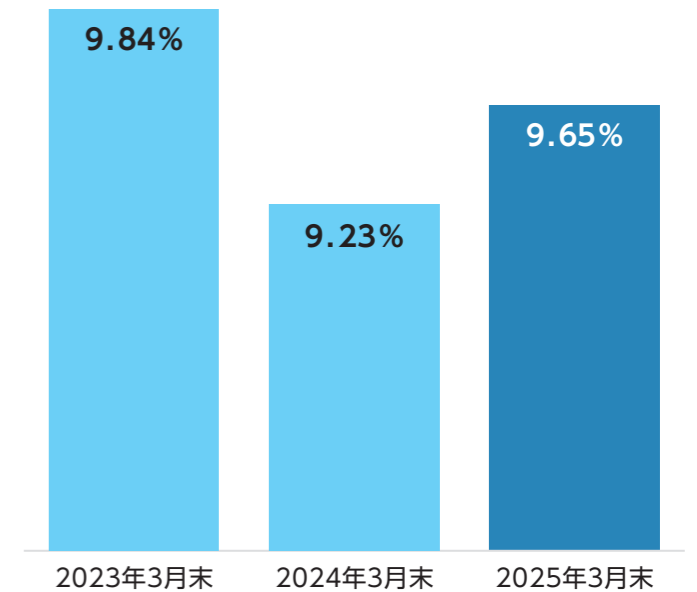


## 自己資本比率

9.65%

当期純利益の積み上げにより自己資本額は増加し、リスクを抑制した資産の運用に努めたことにより分母となるリスクアセットが減少したことから、前期比**0.42ポイント上昇**となりました。

なお、引き続き国内基準の4%を上回る水準となり、財務の健全性が保たれています。

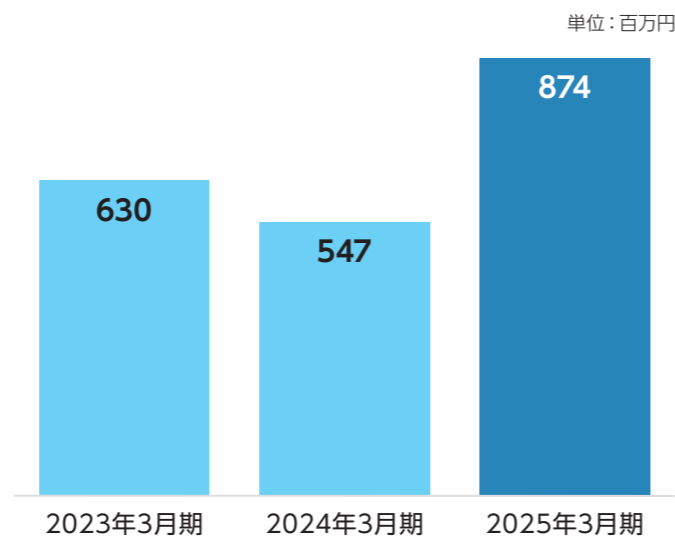


## 当期純利益

8億74百万円

金利の引上げにより貸出金利息の増加額を預金利息の増加額が上回る状況でしたが、前期に長期的な目線で評価損の債券を一部売却したことで、余裕資金運用収益が増加し国債等債券売却損が減少したことにより、経常利益は増加しました。

その結果、最終的な税引後当期純利益は、前期比**3億27百万円増加**となりました。



### 主要な経営指標の推移

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
経常収益	9,033	9,783	8,610	10,673	9,769
実質業務純益	965	990	1,292	△1,056	972
経常利益	755	717	861	646	917
当期純利益	546	634	630	547	874
総資産額	917,244	928,157	907,025	954,444	932,259
純資産額	33,987	31,089	24,827	24,929	17,630
預金積金残高	834,493	840,132	853,775	894,993	879,881
貸出金残高	349,235	349,940	351,847	364,439	366,458
有価証券残高	235,585	244,622	227,839	194,022	192,283
出資総額	3,181	3,151	3,078	3,019	2,954
出資総口数(口)	63,633,063	63,039,338	61,561,513	60,385,088	59,090,208
会員数(人)	51,040	50,627	47,540	46,922	46,264
出資に対する配当金	63	62	61	60	59
単体自己資本比率	9.36%	9.47%	9.84%	9.23%	9.65%
役員数(人)	17	15	14	15	15
うち常勤役員数(人)	11	9	8	9	9
職員数(人)	565	545	540	525	520